

毎回必要

受付印

※処理事項	審査	承認	交付	受領印
		リットル		

平成 年 月 日	免税軽油の使用に係る事務所又は事業所所在地	(住所) 滋賀県甲賀市水口町〇番地〇
滋賀県中部県税事務所長	業種名	農業
	免税軽油使用者証の番号及び氏名(名称)印	滋賀県第 xxxxxxxx 号 (氏名) 滋賀 太郎 押印
	この申請に回答する係及び氏名並びに電話番号	法人申請や共同申請等で、代表者以外の者が問合せに回答する場合は、その氏名と連絡先を記入

免税証交付申請書

機械の名前または、使用者証に記載されている機械の番号を記入します。

3 トラクター No. **5** コンバイン

前回免税証有効期限の翌月末日もしくは申請日から翌年の前月末日までの約1年間

所要数量合計	500	所要数量算定期間	XX 年 X 月 X 日から XX 年 X 月 X 日まで
	リットル		

希望する販売業者名及び所在地	免税証の種類	枚数	数量	※処理事項
免税軽油を購入する給油所の所在地と名称を記入 販売業者名 〇〇石油〇〇給油所 店舗名(所在地) 甲賀市水口町水口〇〇	リットル券	枚数	リットル	免税証の種類 200L、100L、50L、 20L、18L、10L券 があります。
	200	枚数	リットル	
	100	4 枚	400	
	50	2 枚	100	
	20	枚		
	18	枚		
		枚	リットル	
		枚	リットル	

前回交付の免税証の有効期間と数量を記入

前回交付の免税証について、使用した期間および数量(=免税軽油)

計算期間	数量(イ)	期間	数量(ロ)	差引数量を記入
○年○月○日から	リットル	○年○月○日から	リットル	リットル
○年○月○日まで	400	○年○月○日まで	400	0

参考	前回交付を受けた免税証に記載された販売業者以外の販売業者から免税軽油の引取を行った場合の販売業者の氏名または名称	数量
	免税証に記載されていない販売業者で免税軽油を購入した場合、販売業者名および、その数量を記載してく	リットル

第16号の21様式記載要領

- この申請書は、継続して免税証の交付を受けようとする場合において、交付を受けようとする県税事務所長に免税軽油使用者証を提示して一通提出すること。
- 「※処理事項」欄は、申請者において記載することを要しないこと。
- 「機械、車輛又は設備名(番号)」欄には、免税軽油使用者証に記載された機械、車輛または設備名の番号のみを記載すること。なお、共同申請の場合には「共同申請明細書」の記載のみをもって足りるものであること。
- 所要数量の計算の基礎については、最近の実績、生産量、稼働日数、稼働時間等により明細に記載した計算書を必ず添付すること。(裏面上覧に記入して差し支えない。)